

## 平成 2 2 年第 1 回那須塩原市議会臨時会会議録目次

招集告示.....	1
応招議員.....	2
不応招議員.....	2
地方自治法第 1 2 1 条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名.....	2
本会議に出席した事務局職員.....	3
議案審議結果一覧表.....	4

### 第 1 号(2月5日)

議事日程.....	5
出席議員.....	6
欠席議員.....	6
説明のために出席した者の職氏名.....	6
本会議に出席した事務局職員.....	7
開会及び開議の宣告.....	8
議事日程の報告.....	8
会議録署名議員の指名.....	8
市長あいさつ.....	8
会期の決定.....	8
報告第 1 号の上程、説明.....	9
議案第 1 号の上程、説明、質疑、討論、採決.....	10
議案第 2 号～議案第 4 号の上程、説明、質疑、討論、採決.....	11
市長あいさつ.....	15
閉会の宣告.....	16

那須塩原市告示第10号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、平成22年第1回那須塩原市議会臨時会を次のとおり招集する。

平成22年1月28日

那須塩原市長 栗川 仁

1 期 日 平成22年2月25日

2 場 所 那須塩原市議会議場

- 3 付議事件
- (1) 契約の締結について
  - (2) 契約の締結について
  - (3) 契約の締結について
  - (4) 契約の締結について
  - (5) 専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定及び和解〕

## 応 招 ・ 不 応 招 議 員

### 応招議員（30名）

1番	櫻田	貴久	君		2番	鈴木	伸彦	君
3番	松田	寛人	君		4番	大野	恭男	君
5番	平山		武君		6番	伊藤	豊美	君
7番	磯飛		清君		8番	岡本	真芳	君
9番	鈴木		紀君		10番	高久	好一	君
11番	眞壁	俊郎	君		12番	岡部	瑞穂	君
13番	齋藤	寿一	君		14番	中村	芳隆	君
15番	人見	菊一	君		16番	早乙女	順子	君
17番	植木	弘行	君		18番	平山		英君
19番	関谷	暢之	君		20番	平山	啓子	君
21番	木下	幸英	君		22番	君島	一郎	君
23番	室井	俊吾	君		24番	山本	はるひ	君
25番	東泉	富士夫	君		26番	相馬	義一	君
27番	吉成	伸一	君		28番	玉野		宏君
29番	菊地	弘明	君		30番	若松	東征	君

### 不応招議員（なし）

### 欠 員（なし）

### 地方自治法第121条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

市長 栗川 仁 君	副市長 折井 正 幸 君
副市長 君島 寛 君	教育長 井上 敏 和 君
企画部長 高藤 昭 夫 君	企画情報課長 室井 忠 雄 君
総務部長 増田 徹 君	総務課長 金丸 俊 彦 君
財政課長 山崎 稔 君	生活環境部長 松下 昇 君
環境管理課長 齋藤 正 夫 君	保健福祉部長 平山 照 夫 君
福祉事務所長 荒川 正 君	社会福祉課長 成瀬 充 君
産業観光部長 三森 忠 一 君	農務畜産課長 古内 貢 君
建設部長 田代 哲 夫 君	都市計画課長 山口 和 雄 君

上下水道部長	江	連	彰	君	水道管理課長	菊	地	一	男	君	
教育部長	松	本	睦	男	君	教育総務課長	松	本		讓	君
会計管理者	榆	木	保	雄	君	選管・監査・ 固定審査評価 ・公平委員会 事務局長	二ノ宮	栄	治	君	
農業委員会 事務局長	人	見		順	君	西那須野 支所長	鈴	木	健	司	君
塩原支所長	印	南		叶	君						

本会議に出席した事務局職員

議会事務局長	織	田	哲	徳	議事課長	斎	藤	兼	次
議事調査係長	稲	見	一	美	議事調査係	福	田	博	昭
議事調査係	小	平	裕	二	議事調査係	佐	藤	吉	将

## 議案審議結果一覧表

議案番号	件名	提出者	結果
議案第 1号	契約の締結について	22. 2. 5 市長	22. 2. 5 可決
議案第 2号	契約の締結について	22. 2. 5 市長	22. 2. 5 可決
議案第 3号	契約の締結について	22. 2. 5 市長	22. 2. 5 可決
議案第 4号	契約の締結について	22. 2. 5 市長	22. 2. 5 可決
報告第 1号	専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定及び和解〕	22. 2. 5 市長	22. 2. 5 報告

## 平成22年第1回那須塩原市議会臨時会

### 議事日程（第1号）

平成22年2月5日（金曜日）午後2時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について  
（議会運営委員長報告・質疑）
- 日程第 3 報告第 1号 専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定及び和解〕  
（報告）
- 日程第 4 議案第 1号 契約の締結について  
（提案説明、質疑、討論、採決）
- 日程第 5 議案第 2号 契約の締結について  
（提案説明、質疑、討論、採決）
- 日程第 6 議案第 3号 契約の締結について  
（提案説明、質疑、討論、採決）
- 日程第 7 議案第 4号 契約の締結について  
（提案説明、質疑、討論、採決）

出席議員（30名）

1番	櫻田貴久君	2番	鈴木伸彦君
3番	松田寛人君	4番	大野恭男君
5番	平山武君	6番	伊藤豊美君
7番	磯飛清君	8番	岡本真芳君
9番	鈴木紀君	10番	高久好一君
11番	眞壁俊郎君	12番	岡部瑞穂君
13番	齋藤寿一君	14番	中村芳隆君
15番	人見菊一君	16番	早乙女順子君
17番	植木弘行君	18番	平山英君
19番	関谷暢之君	20番	平山啓子君
21番	木下幸英君	22番	君島一郎君
23番	室井俊吾君	24番	山本はるひ君
25番	東泉富士夫君	26番	相馬義一君
27番	吉成伸一君	28番	玉野宏君
29番	菊地弘明君	30番	若松東征君

欠席議員（なし）

説明のために出席した者の職氏名

市長	栗川仁君	副市長	折井正幸君
副市長	君島寛君	教育長	井上敏和君
企画部長	高藤昭夫君	企画情報課長	室井忠雄君
総務部長	増田徹君	総務課長	金丸俊彦君
財政課長	山崎稔君	生活環境部長	松下昇君
環境管理課長	齋藤正夫君	保健福祉部長	平山照夫君
福祉事務所長	荒川正君	社会福祉課長	成瀬充君
産業観光部長	三森忠一君	農務畜産課長	古内貢君
建設部長	田代哲夫君	都市計画課長	山口和雄君
上下水道部長	江連彰君	水道管理課長	菊地一男君
教育部長	松本睦男君	教育総務課長	松本讓君

会計管理者	楡	木	保	雄	君	選管・監査・ 固定資産評 ・公平委員 事務局 西那須野 支所長	二ノ宮	栄	治	君
農業委員会 事務局	人	見		順	君		鈴木	健	司	君

本会議に出席した事務局職員

議会議務局長	織	田	哲	徳	議事課長	斎	藤	兼	次
議事調査係長	稲	見	一	美	議事調査係	福	田	博	昭
議事調査係	小	平	裕	二	議事調査係	佐	藤	吉	将



開会 午後 2時00分

#### 開会及び開議の宣告

議長（平山 英君） こんにちは。

本日招集になりました平成22年第1回那須塩原市議会臨時会は、議員各位のご参集をいただき、ここに開会の運びとなりました。

本臨時会には、市長提出として5件の議案が提出されることになっております。議員各位には慎重に審議を尽くされ、また、議会運営につきましても特段のご協力をお願い申し上げ、開会のごあいさつといたします。

ただいまから平成22年第1回那須塩原市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は30名であります。

#### 議事日程の報告

議長（平山 英君） 本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

#### 会議録署名議員の指名

議長（平山 英君） 日程第1、会議録署名議員の指名について。

会議録署名議員に、

11番 眞壁俊郎君

12番 岡部瑞穂君

を指名いたします。

市長あいさつ

議長（平山 英君） 市長からあいさつがあります。

市長。

〔市長 栗川 仁君登壇〕

市長（栗川 仁君） 改めましてこんにちは。

平成22年第1回那須塩原市議会臨時会の開会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

まず、初めに本日の臨時議会の開会時間についてであります。昨日から栃木県市長会の研修で、愛知県犬山市を訪問し、先ほど帰庁したというような状況で、開会の時間が午後2時と変則的になったことにつきまして、おわびを申し上げます。

改めまして議員の皆さんには、何かとお忙しいところ平成22年第1回那須塩原市議会臨時会にご参集賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本日の市議会臨時会にご提案を申し上げます案件は、国の第1次補正予算を受け、9月に補正予算の対応をさせていただきました「地域活性化・公共投資臨時交付金対象事業」に伴う契約の締結に関するものが4件、専決処分の報告が1件の合わせて5件となります。

これらの内容につきましては、この後の提案説明の中で詳細を申し上げますが、いずれも重要な案件となりますので、よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いを申し上げ、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

よろしく願いいたします。

議長（平山 英君） 市長のあいさつが終わりました。

#### 会期の決定

議長（平山 英君） 次に、日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

本臨時会に先立ち、議会運営委員会が開催されておりますので、議会運営委員長の報告を求めます。

19番、関谷暢之君。

〔議会運営委員長 関谷暢之君登壇〕

議会運営委員長（関谷暢之君） 議会運営委員会のご報告を申し上げます。

本臨時会における会期の日程、議案の取り扱い、その他議会運営上必要な事項を協議するため、去る1月28日午前10時より第4委員会室において、委員全員、正副議長、市長以下執行部関係者出席のもと議会運営委員会を開催いたしました。

まず、本臨時会の会期について申し上げます。

会期は本日2月5日の1日限りといたします。

本臨時会に市長より提出されます案件は、契約の締結についての案件4件、専決処分の報告案件1件の計5件であります。

議案の取り扱いについては、すべて即決扱いといたします。

議案に対する質疑は、先例のとおり同一議題につき1人3回まで、時間は15分以内といたします。

討論は、同一議題につき賛成、反対それぞれ5人まで、時間は1人10分以内といたします。

以上が議会運営委員会における審議の結果であります。

議員各位におかれましては、ご賛同の上、円滑な議会運営にご協力を賜りますようお願いを申し上げます、報告といたします。

議長（平山 英君） 報告が終わりました。

ただいまの報告について、質疑を許します。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 質疑がないようですので、質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長報告のとおり本日1日限りとし、議案の取り扱い等についても議会運営委員長報告のとおりとすることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決しました。

また、議案の取り扱い等についても、議会運営委員長報告のとおりといたします。

議長（平山 英君） お諮りいたします。

本臨時会における議案上程の際の議案朗読は省略したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議ありませんので、本臨時会における議案上程の際の議案朗読は省略いたします。

報告第1号の上程、説明

議長（平山 英君） 次に、日程第3、報告第1号 専決処分の報告についてを議題といたします。

本案について、報告説明を求めます。

副市長。

副市長（折井正幸君） 報告第1号につきましては、地方自治法の規定により損害賠償の額の決定及び和解について、専決処分いたしましたのでご報告を申し上げます。

議案書5ページから6ページ、議案資料はございません。

本件は、平成21年9月18日、那須塩原市原町地

内の市道原町縦3号線において発生した事故に関し、損害賠償の額を決定し和解したものであります。

事故の状況につきましては、相手方が自転車で市道を走行していたところ、道路の横断グレーチングにすき間があったため、自転車の前輪タイヤがすき間にはまり、転倒し前輪タイヤと前かごが破損したものであります。

自転車の損害について両者協議の結果、市側100%の過失割合で示談が成立し、市から相手方に損害賠償金1万1,000円を支払い、今後この件に関し、双方決して異議を申し立てないことで和解が成立いたしました。

以上、ご報告を申し上げます。

議長（平山 英君） 報告説明が終わりました。

議案第1号の上程、説明、質疑、  
討論、採決

議長（平山 英君） 次に、日程第4、議案第1号 契約の締結についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 栗川 仁君登壇〕

市長（栗川 仁君） 議案第1号 契約の締結について提案の説明を申し上げます。

議案書1ページ、議案資料はございません。

本案は、那須塩原市地域情報通信基盤整備事業工書の業務委託の契約の締結について、議会の議決を求めるものであります。

本事業は総務省所管補助事業、地域情報通信基盤整備事業の採択を受け、民間主導では光ブロードバンドサービスの提供が見込めない板室・高林地区に民間通信事業者に貸与する総延長約128km

の光ファイバー網を整備し、市内の地域間における情報較差の解消を図るものであります。受託業者につきましては、公募によるプロポーザルの結果、東日本電信電話株式会社栃木支店及び株式会社N T T東日本 - 栃木の共同提案を採択し選定いたしました。

契約金額は3億7,115万4,005円でN T T東日本 - 栃木と随意契約により契約を締結するもので、整備完了後は受託業者が光ブロードバンドサービスの提供を行うものでございます。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます、説明といたします。

議長（平山 英君） 説明が終わりました。

本案について質疑を許します。

13番、齋藤寿一君。

13番（齋藤寿一君） ただいま第1号議案で提案の説明がありまして、まあ、いよいよ地域情報通信基盤整備事業工書の業務委託ということで、板室・高林地区128kmの光ケーブルの工事が契約、随意契約ということで第1号議案に上がってきておりますけれども、先ほどの説明でありますと、プロポーザルの中のコンペで公募による随契ということでありますけれども、このほかにですね、何社の応募があってこれに至った経緯と決定に至った経緯というのを、お知らせをいただきたいというふうに思います。

議長（平山 英君） 答弁を求めます。

企画部長。

企画部長（高藤昭夫君） それでは、ただいまの件につきまして、ご答弁申し上げたいと思います。

今回公募型のプロポーザル方式で工事を発注するわけですが、一応昨年の11月13日から11月24日まで、ホームページで公募の公開をいたしまして、募集者を募ったということでもあります。その結果、ただいま申し上げましたN T T 2社の、

のみの応募であったと、こういう状況でございます。

以上です。

議長（平山 英君） 16番、早乙女順子君。

16番（早乙女順子君） じゃあ、今の続きで質疑いたします。

その、2社公募であったというところの、どのような差があって、このNTT東日本-栃木にしたのか、その優位点がどういうところがあったのかというのを聞かせてください。

議長（平山 英君） 答弁を求めます。

企画部長。

企画部長（高藤昭夫君） はい、ちょっと説明が足りなかったのかもしれませんが、市長が申しましたのはですね、今回は東日本電信電話株式会社栃木支店と、それから株式会社NTT東日本-栃木なんですけれども、この共同提案ということで、プロポーザルですが件数にしまして1件、こういうことでございます。

以上です。

議長（平山 英君） ほかにございませんか。

〔発言する人なし〕

議長（平山 英君） ないようですので、質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了し、討論を許します。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 討論がないようですので、討論を終結することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号については、原案のとおり決するこ

とで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号については、原案のとおり可決されました。

議案第2号～議案第4号の上程、

説明、質疑、討論、採決

議長（平山 英君） 次に、日程第5、議案第2号 契約の締結についてから日程第7、議案第4号 契約の締結についてまでの3件を一括議題といたしたいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号から議案第4号までの3件を一括議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

副市長。

副市長（折井正幸君） 議案第2号から議案第4号までの3件につきまして、一括して提案のご説明を申し上げます。

これら3件につきましては、耐震診断の結果、Is値が0.3以下であった小中学校、施設の改築工事に係る契約の締結について、議会の議決を求めるものであります。

まず、議案第2号について申し上げます。

議案書2ページ、議案資料1ページとなります。

本案は、西那須野中学校体育館改築工事の契約に関するものであります。

体育館の施設概要は、鉄骨造平家建て、延べ床面積1,498㎡であります。

契約につきましては、条件つき一般競争入札を行った結果、2億9,610万円で落札いたしました。

万・小池特定建設工事共同企業体と契約を締結するものであります。

次に、議案第3号について申し上げます。

議案書3ページ、議案資料は2ページとなります。

本案は、三島中学校管理教室棟改築工事の契約に関するものであります。

管理教室棟の施設概要は、鉄筋コンクリート造2階建て一部平家建て、延べ床面積3,002㎡であります。

契約につきましては、条件つき一般競争入札を行った結果、5億7,960万円で落札いたしました生駒/D I・S A N W A /宮沢特定建設工事共同企業体と契約を締結するものであります。

次に、議案第4号について申し上げます。

議案書4ページ、議案資料は3ページとなります。

本案は、黒磯小学校教室棟改築工事の契約に関するものであります。

教室棟の施設概要は、鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積3,047㎡であります。

契約につきましては、条件つき一般競争入札を行った結果、5億3,550万円で落札いたしました石川・福田・高野特定建設工事共同企業体と契約を締結するものであります。

以上3件につきましてよろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いを申し上げます。

議長（平山 英君） 説明が終わりました。

本案について、質疑を許します。

16番、早乙女順子君。

16番（早乙女順子君）では、3件の個別のことを聞く前段として、今回契約の方法、条件つき一般競争入札ということで行いましたけれども、この条件つき一般競争入札、競争入札という部分は、なぜこの方法をとるのかという目的をちよ

とまず聞かせていただいてから、なぜこの、こういう一般競争入札という方法をとりようとしたのかの理由をまず聞かせてください。

そして、個別に一つ一つ、この契約の相手方それぞれのところの西那須野中学校体育館、三島中学校の管理教室、そして黒磯の小学校の教室棟、その特定建設共同企業体の代表者のある住所、それを地区でいいです、西那須野か黒磯なのか塩原なのかということ、それぞれこの改築工事はどこに、地域がどこにある業者が落札したのかということを聞かせてください。

それとあわせて後ろのところにて資料としてついてありますので、これは電卓たたけばもう確実に出る数値ですので、まず、西那須野中学の体育館改築工事97.7%、それでその次に、三島中学校は97.8%、黒磯小学校は97.9%ということで、これはこのパーセンテージから考えたときに、先ほど言った条件つき一般競争入札をという方法をとって、何の効果があって、この数値が出てきたかなというところの感想でもいいですから聞かせてください、まず。

議長（平山 英君） 答弁を求めます。

総務部長。

総務部長（増田 徹君） それでは、何点かご質疑がありましたので、お答えしたいと思います。

まず、初めにこの3件の工事につきましては、昨年12月22日にですね、入札参加者資格審査会というものを実施しております。

その中で参加の形態としては、特定建設工事共同企業体2社または3社での参加形態で、代表者の要件として市内に本店がある者であるとか、建築工事のA級の資格を有する者であるとか、それから代表者以外の構成員としては、同じように市内に本店がある者であるとか、また、同じように建築工事のA級の格付を有する者ものであるとか

いう審査を行いまして、条件つき競争入札にした  
いう経過でございます。

それから、それぞれの落札した業者の代表者と  
いうことでありますけれども、代表者につきましては、まず、西那須野中学校体育館改築工事につ  
きましては、万・小池特定建設工事共同企業体で、  
万建設工業が代表者でありまして、出資比率は  
55%でございます。

それから、三島中学校管理教室のほうにつきま  
しては、生駒建設が代表でありまして、出資比率  
は50%。

それから、黒磯小学校教室棟の改築につきまし  
ては、石川建設でありまして、出資比率は50%で  
あります。

万建設の所在地につきましては西那須野地区、  
それから生駒建設につきましても西那須野地区、  
それから石川建設につきましては旧黒磯地区とい  
うところでございます。

落札率についてのお尋ねでありますけれども、  
落札率というのは、それぞれ工事の難易度であり  
ますとか、地域でありますとか、そのときの資材  
の高騰等々がありますので、それらを、それぞれ  
の企業が自分たちの努力によって、どの程度にす  
るかということで決まるものでありまして、その  
効果というものは、私どもは把握いたしておりま  
せん。

以上です。

議長（平山 英君） 16番、早乙女順子君。

16番（早乙女順子君） はい、では、議案資料  
の1ページから、ちょっと見ていただきた  
いのですけれども。

私、この2号議案、3号議案、4号議案、この  
特定建設共同企業体、どこが幾らでとるかという  
パターン化してわかるとは、まずですね、  
西那須野にあるものだったら西那須野の代表者が、

西那須野の企業がとる、黒磯だったら黒磯がとる  
というパターンになっているわけです。

入札金額もパターン化しているのですね。まず  
ですね、この最初の2号議案のところで見えてい  
ただくと、予定価格がありますね。予定価格に98%、  
先ほどの落札率は97.7%なんですけれども、予定  
価格に98%掛けるんです。そうすると、2億  
8,283万7,800円となり、100万以下は全部切り捨  
てるという、この落札額になる。

その次の3号議案も、三島中学校の管理教室の  
ところも、この予定価格に98%を掛ける、0.98掛  
ける。そうすると5億5,296万5,000円、これを全  
部切り捨てるという、予定価格になる。あ、入  
札価格になる。

その次も同じように、0.98を掛けると、そして  
100万以下を切り捨てる、落札額になるんです。  
3つとも、それでどちらも98%。こんな高止まり  
の金額になるということが、先ほど私一般競争入  
札の条件がどういう条件だと聞いたのではなくて、  
一般競争入札という方法をとるのはどうしてか、  
競争入札ということはどうしてとるのが、少しで  
も安くしていただきたいということで、競争させ  
るのが競争入札なんじゃないのかなと思うんで、  
努力していただく。

それで、このパーセンテージは難易度でそれぞ  
れの企業で、努力ではじいた数字だというお答え  
でしたね、先ほどね。それが難易度で、みんなそ  
れぞれに違うんだけど、難易度がみんな同じ  
パーセンテージでできるというほど一般化してい  
るんですね。この落札金額、これも偶然だと言わ  
れればそれまでなんですけれども。

私、道路工事、舗装工事とかも調べたんです  
ね。そうしたら、黒磯の舗装工事はすべて95%で落  
とすんですね。西那須野は96%で落とす。ちょっと  
メンバーが変わると、がんと下がる時があるん

ですけれども、一般的にそういうので下がっていく。

それと、あと、この特定共同企業体による工事の入札契約の状況というのを見ますと、やっぱり、不思議なことに指名競争入札よりも条件つき一般競争入札のほうが安くなるのかなと思ったら、落札率で21年度の入札状況を見ると、指名競争入札だと93.10%、条件つき一般競争入札だと94.31%。随契は97.1%で一番高いんですね。やっぱりね、随契がね。

ですから、この条件つき一般競争入札って、これは132件のパーセンテージだと94.31%になるんですけども、特定企業共同体にすると、17年度からのずっと累計を見ると97%。すごい高止まりなんです、特定共同企業体でやっていただくと。ばらすとそうでもないんですけども。

こういう部分のところの、この高止まりでこういう金額っていうので、何かこの入札方法でもうパターン化しているのはそれだけでなく、三島中学校の管理教室なんかを見ると、先ほど言ったように生駒/D I・S A N W A /宮沢特定建設工事共同企業体がっておりますけれども、その下のとれなかった2社は黒磯。

それで、4号のところは石川・福田・高野特定建設工事共同企業体が黒磯はとりましたけれども、落ちたところは2社、西那須野。何か、どこがとるかも想像できるようなメンバーが入札してくるんですね。

こういう不自然とも思えるような結果を見て、どのように思いますか。でも、これは答えようがないですよ、きっとね。

とは思うんですけども、私、すごくこの不自然な数値が出てきて、不自然な結果に出てくるというので、もうこれが本当に、この特定共同企業体による入札方法、こういうことを条件つき一般

競争入札にするということの何か意味があるのかなと思うので、その辺とあわせてこの落札した部分のところをどのように思われているのか、聞かせていただきたいなというふうに思います。

議長（平山 英君） 答弁を求めます。

総務部長。

総務部長（増田 徹君） はい、関連する質疑だというふうなことで、お答えしたいと思いますけれども。

まず、議員が言われましたように、契約については、地方自治法のほうに原則として一般競争入札に付するというものでありまして、例外的には、施行令の中で指名競争入札でありますとか、随意契約が認められているということでもありますので、その方法を採用して条件つき一般競争入札を実施しているというのが現状でございます。

それから、こういった大型工事の場合については、本市には共同企業体の取り扱い要領というのがございまして、これによりまして技術的難易度の高い特定建設工事、特に橋梁でありますとか、トンネルでありますとか、そういったもの、それから、大規模な事業等々の建設については共同企業体でやるというようなこととあわせてですね、地元建設業者の技術の習得の促進に寄与するというようなところもございまして、そういう意味で金額的にいいますと、土木工事の場合はおおむね2億円以上のものについては共同企業体、それから建築工事につきましては3億円以上。それから、設備工事につきましては、1億円以上を共同企業体として実施しているというところでございます。

なかなか、地方自治体としては大きな工事というものはありませんので、こういう機会に、ある意味ではですね、業者の育成というものもございまして、業者の方々の技術の向上を図っていただ

くということもありますので、共同企業体というものをとっているというところでございます。

それから、地域的な話がありましたけれども、本市につきましては、平成17年1月1日から契約につきましては、契約検査課が実施しております、入札に当たっては、業種ごとの格付ということはやっておりますけれども、地区別に業者を選ぶというようなことはしておりません。

ですから、今回の企業体についても、企業の自由意思で自分たちで構成したというふうに考えております。

以上です。

議長（平山 英君） ほかにございませんか。

〔発言する人なし〕

議長（平山 英君） ないようですので、質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了し、討論を許します。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 討論がないようですので、討論を終結することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第2号から議案第4号までの3件については、原案のとおり決することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（平山 英君） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号から議案第4号までの3件については、原案のとおり可決されました。

市長あいさつ

議長（平山 英君） 以上で、平成22年第1回那須塩原市議会臨時会の議案はすべて終了いたしました。

閉会に当たり、市長からあいさつがあります。

市長。

〔市長 栗川 仁君登壇〕

市長（栗川 仁君） 平成22年第1回那須塩原市議会臨時会の閉会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

本日、臨時議会で、ご提案を申し上げました契約の締結に関する案件及び専決処分の報告につきましては、慎重審議を賜り、原案のとおりご決定をいただきまして、誠にありがとうございます。

議決をいただきました4件の契約案件につきましては、速やかな執行に努めてまいります。

さて、最近の新聞で、本市関連のうれしいニュースが報道されました。1つ目は、1月31日に行われた第51回県都市町対抗駅伝競走大会で、3年ぶりの総合優勝に輝いたことでもあります。選手諸君の頑張りに心からお祝いを申し上げます。

また、2つ目は、2月1日に貫通した国道400号の（仮称）下塩原第1トンネルで、この貫通により来春の供用開始が待たれるところでございます。

このほか、本市の事業となります、公共施設間を光ファイバーでつないだ公共ネットワークを活用したモデル事業として、2月2日から鍋掛公民館と南公民館の窓口において、住民票などの証明書発行業務を開始いたしました。

この事業は、本庁や支所・出張所から離れた地域の皆さんの利便性の向上を図るもので、今後、利用状況を勘案し、ほかの公民館への拡大を検討してまいります。



このような中、国においては1月28日に、7兆2,000億円の経済対策を盛り込んだ国の第2次補正予算が可決され、さらに、10年度予算の審議も始まりました。今後、これらの予算対応につきましては、3月補正や平成22年度当初予算の中で取り組んでまいります。

節分、立春も過ぎ、暦の上では春を迎えたところではありますが、まだまだ厳しい寒さが続くものと思われまます。

議員の皆様におかれましては、くれぐれも健康には十分留意され、ご活躍されますことをご祈念申し上げ、第1回那須塩原市議会臨時会の閉会のごあいさつとさせていただきます。

本日は誠にご苦労さまでした。

議長（平山 英君） 市長のあいさつが終わりました。

#### 閉会の宣告

議長（平山 英君） 閉会に当たり、ごあいさつを申し上げます。

本日開催されました平成22年第1回那須塩原市議会臨時会は、提出されました議案につきまして、慎重に審議を尽くされ、また、議会運営につきましてもご協力をいただき、ここに審議を終了することができました。

各位のご協力に対し、御礼を申し上げます。

以上をもちまして本臨時会を閉会といたします。

大変ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時40分

上記会議録を証するため下記署名する。

平成22年2月5日

議 長 平 山 英

署 名 議 員 眞 壁 俊 郎

署 名 議 員 岡 部 瑞 穂